

教育目標

学校運営の基本方針

喜多方市の学校教育

運営の基本姿勢
 (1)生徒の気持ちや立場に立った教育活動を展開します。
 (2)保護者や地域の願いを理解し、地域に根ざした学校をめざします。
 (3)教職員は教育者としての使命を自覚し、高い倫理観をもって指導にあたります。

《テーマ》
 『自分で考え、正しい判断をし、行動（表現）できる生徒の育成』
 <キーワード>
 「問いかけ」を通して「自己決定させる」

花の丘に集い、誇りを持ち、朗らかに夢を育む私たち！

1 ねばり強い学習
 2 適切な判断力
 3 他を思いやる心
 4 健康な精神と身体

【目標】全ての子ども「生きる力」を育む
 施策目標
 ① 確かな学力の育成
 ② 豊かな心の育成
 ③ 健やかな体づくり
 ④ 一人一人のニーズに応じた教育
 ⑤ 学びを支える環境の整備

保護者・地域の願い
 (1)礼儀正しく規則を守る子ども
 (2)課題解決に向け、他と協力する子ども
 (3)自分のよさや相手のよさを尊重できる子ども
 (4)地域を思い、ふるさとを大切にできる子ども

めざす高郷中学生徒像

1 自分の考えを持ち、ねばり強く主体的に課題解決に取り組む生徒（＝自主）

2 自分で考え、正しい判断をし、行動できる生徒（＝自律）

3 ひとりひとりのよさや違いを認め、豊かな人間関係を築くことができる生徒（＝共生）

4 心身共に健康で、何事にも前向きに取り組む生徒（＝自立）



[令和6年度] 重点目標及び努力事項

主体的な学び
 ○意欲的な課題への取り組み
 ○考えや意見の伝え合い
 ○協働的な課題解決

基本的な生活習慣の確立
 ○品格ある生活態度
 ○適切な判断力の育成
 ○自己マネジメント力の育成

豊かな人間関係
 ○他を思いやる心
 ○奉仕の心と郷土愛
 ○夢や目標に向かう力の育成

心と体の健康
 ○心身の健康と成長
 ○自己コントロール力
 ○新たな不登校生徒「0」

(1)「わかる・できる授業」の工夫・改善に努めます。
 ①学び合いと振り返りを重視した（主体的・対話的で深い学びを目指して）授業実践
 ②根拠を示して説明することによる思考力・表現力の育成
 (2)少人数を生かしたきめ細かな指導を行います。
 ①個々の実態把握と目標設定、記録の蓄積
 ②個別支援の充実
 ③複数教員による朝の学習での支援
 (3)主体的な学習習慣を身につかせます。
 ①タブレットを活用した個別最適な学びの実現
 ②「プレゼンを通じた表現力（わかりやすく人に伝える力）」の育成
 ③小中連携プランの定着と「学習系統表」の活用
 ④キャリアデザイン能力の育成と学びの意義の理解

(1)ルールとマナーを守る品格ある生徒の育成を目指します。
 ①ノーチャイムの実践
 ②心のこもったあいさつの実践
 ②TPOに応じた言動
 ③高郷中生としての誇りを意識させた指導
 ④環境美化と整理整頓
 (2)自分で考え、適切に判断し表現・行動できる力の向上を図ります。
 ①問いかけと自己決定を意識した指導
 ②責任感、創意工夫のある係活動、生徒会活動の実践
 ③行事への主体的な取り組みと支援
 (3)日常的な保護者との連携を通して、自己マネジメント力の育成を図ります。
 ①「家庭学習スタンダード」を活用した計画的学習の推進
 ②学校便り・学年便りの充実と学校HPによる積極的な情報発信

(1)他を思いやり、集団のために貢献できる生徒の育成を目指します。
 ①それぞれの良さやちがいを認め合う学級づくり
 ②心に響く道徳科の指導の充実
 (2)奉仕の心で、進んで集団や他人に貢献できる生徒を育成します。
 ①学習や行事など「縦割り活動」を活用したリーダーの育成と全員を主役にした活動、集団の良さへの気づき
 ②地域に根ざし、貢献できる積極的な活動の推進と郷土への誇り（地域行事への参加）
 (3)将来の夢や希望を大切に、よりよい自分を目指していく生徒を育成します。
 ①自己の責任や役割の理解と自己啓発
 ②主体的な進路選択のもとに地道に努力する精神力の育成

(1)体力向上に計画的に取り組めます。
 ①体育的行事の充実
 ②**体育授業の充実**
 ③部活動（常設部、特設部）への積極的な参加
 (2)心身共に健康で安全な生活を送ることができるようにします。
 ①メディアコントロール、情報モラル教育の充実、**睡眠時間の確保**
 ②**自分手帳の活用**
 ③学校安全の日（毎月19日）
 ④健康な生活習慣の育成（早寝・早起き・朝ご飯）
 ⑤組織を活用した保健指導の充実（歯・視力・肥満予防）
 (3)心の悩みや不安を解消させながら、よりよい生活をめざします。
 ①教職員、SC、家庭との連携
 ②教育相談を活用した問題の早期発見と対応
 ③いじめの絶無（アンケートの定期的な実施、早期発見と早期対応）

「自己の生き方」の観点から、教育活動をつなげていく
 ○活動の意義やねらいを明確にした取り組みと事前・事後指導の充実（振り返り・追指導の重視）
 ○本物に触れ、本物を学ぶ体験活動の実践と関連教科・領域・分野等と連動した指導